

新県立体育館を核としたスポーツ・健康づくり拠点施設に向けた検討状況等について

1 第5回「施設整備検討懇話会」の概要

- 1) 開催日時 平成 28 年 12 月 1 日 (木) 13 時 10 分～15 時 00 分
- 2) 開催場所 滋賀県庁北新館 5 階 5-B 会議室
- 3) 議事

新県立体育館を核としたスポーツ・健康づくり拠点に向けた「施設整備検討懇話会」の総括取りまとめについて

4) 懇話会の論議内容【主な委員意見】

○施設名称について

- ・新県立体育館のブランド化を踏まえ、呼称について工夫が必要。140 万県民が集う、あこがれにつながる施設になればよい。
- ・ネーミングライツを導入すれば、5 年、10 年単位で変わる可能性もあり、必ずしも滋賀県ゆかりの名前にならないかもしれない。そのあたりの条件設定が必要。

○整備にかかる事業手法について

- ・PFI方式で進めるのであれば、その他の県有地も含めてび文公園都市に人が大勢来るような民間事業者の提案を受け付ける形を目指してほしい。
- ・PFIに一気に進んでしまうのではなく、まずどのような施設を建てるのかを決めて、他県の事例を参照しながら慎重に検討されるべき。いろんなことを盛り込みたいという思いは当然あるが、コスト面も考慮すべき。

○障害者対応について

- ・車椅子で観覧できる観客スペースをしっかりと用意してほしい。視覚障害者に対し音声で案内する設備があればありがたい。

○交通アクセスについて

- ・今後新名神の完成や、大石近辺にスマートICができると、京都の南部方面からのアクセスも多くなることが予想される。
- ・いろんな方面からアクセスされるので、施設の案内表示などのサイン計画もかなり広範囲にわたり整備する必要がある。
- ・今後、瀬田駅や南草津駅からの公共交通の利便性向上についても、便数を増やすなど公共交通事業者と協議をしてほしい。

【論議のまとめ】

- ・PFI 方式については県でもあまり実績がない中で、他県の事例も十分参考にしながらコスト面も考慮し慎重に検討していく。
- ・道路計画全体については、まだ計画中の箇所もあるので関係部局と連携していく。サイン計画についても道路管理者と連携していきたい。

2 今後のスケジュール

平成 29 年

- | | | |
|-------|-----------------------------|--------------------|
| 1 月下旬 | 民活可能性調査取りまとめ | |
| 1 月下旬 | 第 6 回「施設整備検討懇話会」 | 整備基本計画(素案)に関する意見聴取 |
| 1 月下旬 | スポーツ振興特別委員会 | 整備基本計画(素案)の報告 |
| 2 月上旬 | 県民生活・土木交通常任委員会 | 整備基本計画(素案)の報告 |
| 2 月上旬 | ～3 月上旬 整備基本計画(素案)に対する県民意見聴取 | |
| 3 月上旬 | 第 7 回「施設整備検討懇話会」 | 整備基本計画(案)の報告 |
| 3 月上旬 | 県民生活・土木交通常任委員会 | 整備基本計画(案)の報告 |
| 3 月中旬 | スポーツ振興特別委員会 | 整備基本計画(案)の報告 |
| 3 月末 | 「新県立体育館整備基本計画」策定・公表 | |